

第316号

めぐみ厚生センター恵友会 会報

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部	0952-25-2797
めぐみ園	0952-34-7722
富士学園	0952-63-0107
ウイズ富士	0952-51-0063

発行人 副島 勉

郵便振替
事務局

めぐみ厚生センター恵友会
〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584

口座番号：01770-6-12389

(めぐみ園内)：tel 0952-34-7722

新年のご挨拶



恵友会
会長
副島 勉

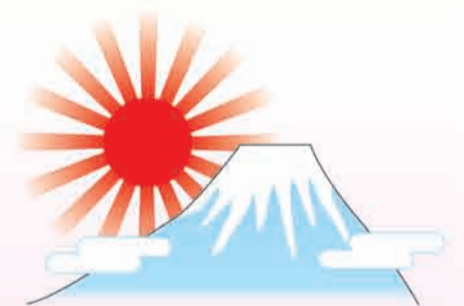
会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

和暦平成最後の今年には恵友会創設38年、2年後の2021年には創設40周年を迎えます。

私も2014年に会長職を拝命し、今年3期目の最後の年となります。この間会員、役員の皆様のお力添えやご協力により、恙なく職務を遂行させて頂いていただきました事、改めて深く御礼申し上げます。

さて、昨年は恵友会にとって一大転機となった年でした。予てより、恵友会の在り方に関しあるべき姿と現状とのギャップをいかに埋めるか？あるべき姿が何なのかをあらためて自問する事になり、問題意識を持った対応を模索した年でもありました。

最大の事案は、1983年より34年に渡り継続実施されてきた、弊会主催のバザー「ふれあいの広場」事業の全面的な見直しでした。現状



今年1月6日と12月26日の2回、部分日食が日本全国で観測されます。

1月6日の部分日食は本会報がお手元に届く時には既に終了しておりますが、12月26日は夕方の西空での現象となり、関東地方以東では太陽が欠けたまま沈む「日没帯食」にちばつたいしよく」と言う珍しい現象が起こります。また、昨年6月に小惑星「りゅうぐう」に到達していた探査衛星「はやぶさ2」が今年の2月に「りゅうぐう」に着陸を試み、その後約9カ月に渡り「りゅうぐう」表面の探査やサンプル採取後、今年11月中には帰路に着き来年末に地球に帰還予定です。

この宇宙への挑戦のみならず、現実の困難な状況の一つひとつ諦めず、克服して行くことは、福祉分野でも共通して認識しあえるものと思えます。我々も少しずつ顔をあげ、前を向いて前進しようではありませんか！



